



# くじ

# 市議会だより

第 40 号

2015年  
(平成27年)  
8月1日発行



## 議場って たのしいね!

### 主な内容

- 市議会を読む 6月定例会議 ..... 2～3
- 委員会の審査から ..... 4
- 市政を問う(一般質問) ..... 5～13
- 意見書/議長交際費 ..... 14
- 政務活動費/議会日誌 ..... 15
- 議長挨拶/わたしのひとこと ..... 16

侍浜小学校3年生の皆さんが、市議会の議場見学に訪れました。

# 市議会を讀む

## ◎第2回市議会6月定例会議

# 今任期最後の定例会議が開催される スクリーンを使用して質問を行う新たな試み



一般質問ではスクリーンを使用しての質問が行われました

第2回市議会6月定例会議は、6月11日から24日までの14日間の日程で開かれました。今任期最後の開催となる今定例会議では、一般会計補正予算など17件の市長提出議案と久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例などの5件の議員発議案について審議し、すべての議案を可決しました。

一般質問では各会派を代表して4人が、個人で6人の議員が登壇して質問を行いました。今定例会議では議場内に設置されたスクリーンに写真等を映し出し質問を行う、新たな試みも実施されました。

## 当初予算

一般会計、公共下水道事業

特別会計の補正予算2件は、原案のとおり可決しました。

●平成27年度一般会計補正予算（第3号）

既定の予算額に、歳入歳出それぞれ2億6545万円を追加し、総額を240億5366万3千円とするものです。

主な補正の内容は次のとおりです。

・社会保障・税番号制度対策事業費

制度周知パンフレットの作成・配布 200万円

・乳幼児、小中学生、妊産婦及び重度心身障害者医療費給付事業費

県事業の医療費助成（小学生・入院費）の拡大

120万9千円  
・防災公園整備事業費  
実績見込による増

1億4343万4千円  
・くじがやきプラン事業費  
小中学校への支援員の増

270万円

## 条例等

条例の制定などの議案15件を審議し、すべて原案のとおり

## 第1回臨時会議

臨時会議は5月21日に1日の日程で開催しました。

本会議では市長提出議案3件について審議し、いずれも原案のとおり承認・可決しました。

●市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて

●平成27年度久慈市一般会計補正予算（第2号）

●平成27年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）



# 議案等審議結果

## 第1回市議会臨時会議

### 【補正予算】

- 平成27年度久慈市一般会計補正予算（第2号）
- 平成27年度久慈市国民健康保険特別会計補正予算（第1号）

### 【条例等】

- 市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて

原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

承認=賛成多数

## 第2回市議会6月定例会議

### 【補正予算】

- 平成27年度久慈市一般会計補正予算（第3号）
- 平成27年度久慈市公共下水道事業特別会計補正予算（第1号）

### 【条例等】

- 個人情報保護条例の一部を改正する条例
- 長期継続契約を締結することができる契約に関する条例の一部を改正する条例
- 暴力団排除条例
- 訪問看護ステーション条例を廃止する条例
- 久慈湊漁港海岸災害復旧（23災第633号防潮堤）その1工事の請負変更契約の締結に関し議決を求めることについて
- 財産の取得に関し議決を求めることについて（総合防災公園用地）
- 財産の取得に関し議決を求めることについて（2件）
- 指定管理者の指定に関し議決を求めることについて（6件）
- 市道路線の認定に関し議決を求めることについて

### 【請願】

- 農協法改定をはじめとした「農業改革」に関する請願
- 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める請願
- 戦争加担に繋がる「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」に反対する請願
- 久慈市長内町元木沢地区に計画される三陸沿岸道路「野田久慈道路」の「工法見直しを求める」請願（継続審査中）

### 【議員発議】

- 農業協同組合法改定をはじめとした「農業改革」に関する意見書の提出について
- 少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国の負担割合二分の一復元及び教育予算拡充を求める意見書の提出について
- 久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例
- 久慈市議会会議規則の一部を改正する規則
- 安全保障法制の整備に当たり、十分な国民への説明と憲法の理念を尊重し国会などでの慎重審議を求める意見書の提出について

原案可決=賛成多数  
原案可決=全会一致

原案可決=賛成多数  
原案可決=全会一致

原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

原案可決=全会一致

原案可決=賛成多数  
原案可決=全会一致

原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

原案可決=全会一致

採択=全会一致

採択=全会一致

不採択=賛成少数

継続審査=全会一致

原案可決=全会一致

原案可決=全会一致

原案可決=全会一致  
原案可決=全会一致

原案可決=賛成多数

り可決しました。  
●長期継続契約を締結することができるとする条例の一部を改正する条例  
コンビニエンスストアで市税等を納付できるようにするため、歳入の徴収等について長期継続契約を締結できるように改正するものです。

●訪問看護ステーション条例を廃止する条例  
市で行ってきた訪問看護事業を継続できる民間の事業所が本年4月1日から業務を開始しているため、訪問看護ステーションを廃止するものです。  
その他の議案等は「議案等

審議結果」及び4ページの「委員会の審査から」をご覧ください。  
**議員発議**  
5件の議員発議案について可決しました。  
●久慈市議会委員会条例の一部を改正する条例

●久慈市議会会議規則の一部を改正する規則  
男女共同参画を考慮した議会活動を促進するため、委員の出産に伴う会議への欠席に関する規定を設けるものです。その他の議案については14ページの「意見書」をご覧ください。

## 臨時会議・6月定例会議賛否一覧

※これ以外の案件等は全会一致で可決等されています。

議案等名	議席番号 議員名	審議結果	賛成 対 反対	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
				梶谷武由	下川原光昭	藤島文男	上山昭彦	泉川博明	木ノ下祐治	畑中勇吉	砂川利男	山口健一	桑田鉄男	澤里富雄	中平浩志	小柳正人	堀崎松男	小倉建一	小野寺勝也	城内仲悦	下館祥二	中塚佳男	八重櫻友夫	高屋敷英則	宮澤憲司	大沢俊光	濱久明宏
市税条例等の一部を改正する条例の専決処分に関し承認を求めることについて		賛成多数	20:2	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○	○	○	○	○
平成27年度久慈市一般会計補正予算（第3号）		賛成多数	20:3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
個人情報保護条例の一部を改正する条例		賛成多数	20:3	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
財産の取得に関し議決を求めることについて（総合防災公園用地）		賛成多数	21:2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
戦争加担に繋がる「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」に反対する請願		賛成少数	9:14	○	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
安全保障法制の整備に当たり、十分な国民への説明と憲法の理念を尊重し国会などでの慎重審議を求める意見書の提出について		賛成多数	22:1	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※ ○は賛成 ●は反対 欠は欠席 ※ 議長（八重櫻友夫）は採決に加わりません

# 委員会の審査から

総務、教育民生、産業建設の各常任委員会を  
6月19日に開き審査しました。

## 総務

総務委員会に付託された議案7件、請願1件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

### ●個人情報保護条例の一部を改正する条例

マイナンバー制度に関わる特定個人情報について、利用及び提供の制限、開示・訂正請求、個人情報保護審査会の所管事務の追加など、法律の趣旨にのっとり、所要の改正をするものです。

### 【質問】 個人情報の漏えい対策は。

【答弁】 現在、体制や制度について国で議論されており、今後示されるマニュアルなどを踏まえて適切に対応したい。

【質問】 システムを操作する職員体制によっては、情報漏えいの危険性が高まるのではないか。

【答弁】 システムの詳細はただ国から示されていないが、

市としても厳格なセキュリティ体制を構築するなどして、漏えいに繋がらないよう進めていきたい。

そのほか、マイナンバーに関する周知や、制度の活用方法などについての議論が交わされ、採決の結果、賛成多数により可決すべきものと決しました。

## 教育民生

教育民生委員会に付託された議案2件、請願1件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

### ●暴力団排除条例

市民生活の安全と平穏の確保、市民経済の健全な発展に寄与することを目的に、暴力団排除に関する基本理念や市・市民・事業者の責務などを定めるものです。

【質問】 これまでは、公共工事の発注のみが暴力団排除の対象になっていたが、条例制定後は市で行う全事務事業が

対象となるものか。

【答弁】 条例制定後は市の全事務事業が対象となり、今後、久慈警察署と合意書を結ぶ予定である。

【質問】 今後、市としても、暴力団ではない旨を記した宣誓書等の提出を求める必要があるのではないか。

【答弁】 条例制定後に制定を予定している要綱の中において、物品購入等の場合に宣誓書等を提出していただく予定である。

そのほか、条例制定後の期待される効果、トラブル実態把握のための警察との連携などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。

## 産業建設

産業建設委員会に付託された議案5件、請願1件並びに継続審査中の請願1件を審査しましたので、そのうち1件について概要を紹介します。

●財産の取得に関し議決を求めることについて

久慈市総合防災公園整備に伴い、公園用地として旭町、源道、夏井町大崎の各地内の土地を1億9415万9077円で買入れするものです。

また、財産取得にあたっては、不動産鑑定評価事務の委託を行い単価設定したもので、財産評価委員会からは「妥当とする」答申を受けているものです。

【質問】 多目的グラウンドの面積を当初予定の8ヘクタールから4ヘクタールで足りるとした面積根拠は。

【答弁】 久慈湊・大崎地区の住民の約4割が車両により避難することを想定した駐車面積である。

【質問】 平時における多目的グラウンドの活用方法と維持管理方法は。

【答弁】 レクリエーションスポーツを想定しての芝生化を考えており、維持管理については利用者団体による芝刈り

等の維持管理形態が採れないか模索中である。

なお今後は、都市計画審議会や一般市民からの意見を取り入れ、活用方法について広く検討していく。

そのほか、車両での避難を想定した場合のアクセスルート、指定避難所である久慈市総合福祉センターや金刀比羅神社との関係性、現在、基本構想策定作業が進められている総合運動公園整備との関係性、事業費に係る地方負担の可能性などについての議論が交わされ、採決の結果、全員異議なく可決すべきものと決しました。



現地調査を行う産業建設委員会

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



清風会

こやなぎ まさと  
小柳 正人 議員

## その他の質問項目

- 食物アレルギーについて
- 東北地域医療情報連携基盤構築事業について
- 観光振興について
- 再生可能エネルギーについて
- 畜産、酪農振興について
- 久慈・夏井線整備について

ほか

※関連する質問は12ページに掲載しています。

## 駅前再開発に伴う複合施設の核施設は

### 副市長一核施設は図書館を考えている



賑わいの創出が期待される久慈駅前付近

【質問】 駅前整備ワークショップで提案された賑わい創出のための具体的アイデアは。また、複合施設の核となる施設として何を考えているか。

【答弁】 複合施設の活用に関して、交通機関の待ち合わせ、学生の勉強・情報収集・休憩スペース、

イベントの開催等が挙げられ、また、それらを具体化する機能として、図書館、観光交流スペース、飲食店、コンビニ、広場等が挙げられた。

【質問】 総合防災公園整備見直しで、総事業費の

また、核施設としては図書館を考えている。

減額が示されたが、震災後の人件費・資材等の高騰が見られる中で、計画どおりの事業完了は可能か。

【答弁】 実施計画での概算事業費は、約35億円と見込んでいる。今後も人件費や資材等の動向は不透明だが、現時点では、現在交付決定されている復興枠を最大限活用し、平成28年度末には、防災拠点及び一時避難場所としての機能が発揮できるような事業の進捗に努める。

## 地方創生の

### 取り組みは

【質問】 人口減少対策等の5カ年計画である、地方版総合戦略策定に向けた取り組み状況は。

【答弁】 人口減少問題は喫緊の課題と捉えており、本年度からの5カ年計画として、久慈市の特色や地域資源を生かした市民に身近な施策となるよう、久慈市総合計画との整合性を図り、久慈市人口ビジョンと総合戦略の10月末の策定を目指している。

【質問】 川貫第7地割に市民協働で整備された生活道の市道認定要件は。

【答弁】 この生活道は、国道281号と市道川貫2号線を結ぶ路線で、利用戸数は10戸以上、道路幅員は4m以上で市道認定要件を満たしている。今後、関係書類が整い次第、市道認定事務を進める考えである。





政和会  
はまかけ **濱欠 明宏** 議員  
あきひろ

### その他の質問項目

- 東日本大震災復旧・復興事業の地方負担について
- 総合防災公園整備について
- 県道野田長内線について
- 市職員の派遣について
- 国道 281 号について
- 三陸沿岸道路について

ほか

※関連する質問は12ページに掲載しています。

## 市制施行10周年記念事業の内容は

市長―表彰条例に基づく市勢功労者の表彰が基本

**【質問】** 旧久慈市の合併から60年余が経過する。先人の労苦に思いを寄せた時、感謝の意を表す意味からも、本事業のみならず旧久慈市からの記念事業として位置づけることは、温故知新の崇高な観点からも市勢発展に大いに寄与するものと思うが。

んできているが、質問の趣旨を参考に具体的な表彰者の吟味等を行いたい。

**【質問】** 高台集団移転事業で、玉の脇地区以外では避難所が整備されたが、

玉の脇地区では老朽化した久慈東高校長内校舎を活用したままである。他地区同様、新たな避難所整備が必要と考えるが。

**【答弁】** 久慈東高校長内校舎を活用するのは厳しいと考える。現在の復興プログラムには載っていないが、今後、地元住民と相談していきたい。

## 保育所持機児童ゼロに向けて

**【質問】** 本年4月から本格施行された「子ども子育て支援新制度」に大いに期待しているが、幼保連携型認定こども園への移行・新設の計画はあるのか。

**【答弁】** 市中心部の保育

**【質問】** 現在、大型観光バスが中町イベント広場を利用している。観光客が安心して利用できる24時間トイレ等のインフラ整備を急ぐべきでは。

**【答弁】** 道の駅、巽山公園に24時間利用できるトイレを整備済みである。今後、久慈駅前整備の中で大型観光バスの待機場を確保していきたい。



統合以来、老朽化が著しい久慈東高校長内校舎

**【答弁】** 市制施行記念事業は、旧久慈市のみならず、旧山形村の先人の苦勞と両市村の歴史を踏まえ、新市として5年ごとに周年記念事業に取り組

# 一般質問

代表質問

～市政を問う～



日本共産党久慈市議団  
じょうない ちゅうえつ  
**城内 仲悦** 議員

## その他の質問項目

- 老朽化している市民総合プールについて
- マイナンバー法について
- 天神堂地内、梅ヶ丘団地対策について
- 中央公民館・図書館のリフォームについて
- 久慈市文化会館入場料金別、ホール使用区分について
- 高すぎる国保税の軽減について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 県の奨学金養成医師配置への対応は

### 市長一県や関係機関と連携し取り組む

【質問】 県立久慈病院の医師確保について、県の奨学金養成医師33名の配置案が来年1月をめどに決定することのことが、市の積極的対応が必要と考えるがどうか。

【答弁】 本年11月をめどに配置案を決定すると県より伺っている。また、久慈病院への抜本的な常勤医師の確保対策については、県や関係機関と連携しながら取り組んでいる。

【質問】 子どもの医療費助成制度の拡充について、すべての子どもの医療費を中学校卒業まで現物給付とし、全額無料とするよう、県に対し要請すべきでは。

【答弁】 平成28年8月か

ら未就学児を対象に現物給付を実施する予定である。

今後、現物給付の対象拡大、国庫負担金の減額措置に対する岩手県の財政支援、国に対してペナルティ制度の撤廃を求めよう、県に対し強く求めていく。

## 久慈小学校 通学路の拡幅を

【質問】 市道ひばり保育園通り線と田面東線は、久慈小学校への通学路であり、通勤者も多く、車が多数通行する重要な生活道路である。この市道2路線を拡幅する考えは。

【質問】 大沢、川貫地区の用水路について、なぜ久慈市土地改良区の水路と繋がる部分から下流部分、国土調査の図面に現れないのか。また、水路の管理者は誰なのか。

【答弁】 当該地は久慈市土地改良区の所有ではなく、民有地であることから国土調査の図面に現れていないものである。また、管理は土地改良事業維持管理計画書により、同土地改良区の管理となっている。



早期拡幅が望まれる市道ひばり保育園通り線と田面東線

# 一般質問

代表質問



新政会  
かみやま あきひろ  
**上山 昭彦** 議員

## その他の質問項目

- 震災復興事業の地方負担について
- 選挙権年齢の引き下げについて
- 湾口防波堤の整備について
- 人口減少対策について
- 久慈広域の組織連携について
- 市有地の利用について

ほか

※関連する質問は13ページに掲載しています。

## 水産事業補助金返還請求問題の影響は

市長―地元経済への影響が大きな懸念材料だ

**【質問】** 多額の工費が支払われない期間が続くと、小規模事業者の経営が困難になるのでは。

また、突然の補助金交付契約の解除を受け、関連工事費を受け取れなくなる状況は、工事を進めさせた県にも大きな不備があるように思えるが。

**【答弁】** 目的外の機器導入が判明し、3月9日に補助金交付契約を解除したこともあり、地元業者に対する1億円を超える未払金が発生し、連鎖的な地元経済への影響が大

きな懸念材料である。補助金返還請求決定を公表するまでに、県と市で検討協議がされた結果、事業が完了する直前で補助事業中止という判断をしたが、影響が大きくなると考え、仕方のない判断に至ったと考えている。

### 上長内の

### 用水路整備は

**【質問】** 上長内の用水路は、多数の損壊箇所が見られ、災害に発展することも考えられる状況にあることから、早急な整備

計画の策定が必要と考えるが。

**【答弁】** 県と市の連携により県営事業の導入を検討し、平成28年度からの事業化を目指す。

**【質問】** 三陸地域の持続的な経済発展を目指す仕組みづくりとして、認定

された当市を含む三陸ジオパークの再認定に向けての関わりは。

**【答弁】** ジオパーク基本計画に係る学術調査など、構成市町村や北三陸大地の恵み・ジオパーク推進連絡会等と連携を深め再認定に向け取り組む。

**【質問】** 次世代の人材育成事業を継続し、地元に着する子どもたちが増えるような取り組みと、地域の高校の魅力を高め、地元愛を持ち久慈市に戻ってきてくれる心を育ててほしいが。

**【答弁】** 高校の在り方を強く県に訴えるほか、地域の職場の理解を深め、地元で活躍する人材を育てる取り組みを進める。



災害に発展する危険性もある上長内地区の用水路



# 一般質問

## 個人質問

### ～市政を問う～



公明党  
やまぐち けんいち  
**山口 健一** 議員

#### その他の質問項目

- 鳥獣被害対策について
- 小・中学校のトイレ整備について
- 認知症対策について  
ほか



補助金拡大が望まれる市内類似公民館

【質問】 老朽化した類似公民館の改修には地元住民の負担が強いられている。負担軽減のために補助金を拡大する考えは。

【答弁】 類似公民館の改修については、社会教育事業及び公民館類似施設等補助金交付要綱と補助金交付規則に基づき、改修内容に応じて交付している。平成26年度より、備品購入の

【質問】 交通弱者対策としてNPO法人等を設立し、有料でのタクシー業務を行っている自治体もあるが、当市の考えは。

【答弁】 交通弱者の足の確保の必要性は十分認識しており、今後、公共交通空白地域の対策について検討していく。

補助率を3分の1から2分の1へ拡大した。今後も補助内容等について研究したい。

【質問】 大川目地区ほ場地内の公園管理を外部委託する考えは。

【答弁】 当該公園用地は平成22年度に市が取得し、一部植栽を実施した。現在は外構整備を実施していないため、公園としての位置づけがないまま市が管理している。今後は外部委託についても検討していく。

類似公民館改修の補助拡大は  
教育長―補助内容等について研究したい



社会民主党  
かじや たけゆき  
**梶谷 武由** 議員

#### その他の質問項目

- マイナンバー制度について
- 小学校の遊具の整備計画について
- 歴史民俗資料室の常時開放について  
ほか



早期補修が必要な田沢川歩道橋

【質問】 全国的に橋梁の老朽化が問題になっている。橋梁の点検状況と補修計画、早急に補修の必要な橋梁の工事予定は。

また、特に田沢川歩道橋は工事用パイプで応急措置をしているが補修をすぐ行えるか。

【答弁】 平成21年度に、市で管理する309の橋梁の点検を行い、橋梁の長寿命化修繕計画を

【質問】 市民の森の整備が行われ、きれいになったとの評価がある一方、愛鳥の森に小鳥がなくなったりという声もある。小鳥の飛来や生息状況、愛鳥の森の整備の在り方は。

【答弁】 市民の森は、愛鳥の森エリアのほか、テーマごとのエリアを設けて整備している。野鳥の生息環境は守られていると認識しているが、野鳥の生息状況は調査していない。

策定した。早急に補修の必要な橋梁は45橋で、塗装等の必要な橋梁は鋼製橋の9割以上になるため、劣化状況等を総合的に判断しながら計画的に補修したい。また、田沢川歩道橋は一部高欄の部分を補修した。計画を見直して早めに補修したい。

橋梁の点検・補修計画は  
市長―劣化状況を見ながら計画的に補修したい



創政会  
しもかわらみつあき  
**下川原光昭** 議員

### 新井田地区排水ポンプ場設置見通しは

市長―雨水排水計画に基づき整備に努める

【質問】大雨のたびに浸水状況にある新井田地区へ、雨水排水ポンプ場を設置する見通しは。

【答弁】新井田地区については、当面、可搬式ポンプによる対応となり、今後、下水道雨水排水計画に基づき、浸水被害歴や財政状況を見ながら整備に努める。

#### 駅前再開発国庫補助申請の進展は

【質問】第2期中心市街地活性



大雨のたび浸水する新井田沼付近

化基本計画での国庫補助申請が今秋に迫っているが、進展状況は。

【答弁】国庫補助申請については、現在、ワークショップで出された市民の意見を集約し、6月末に予定されている概算要望の提出に向け調整を行っている。12月頃には本要望の提出を行い、建設費などの経費面や運営上のサービス面を総合的に考察し、本年度末をめどに検討する。

【質問】源道地区を初めとして進められている、市道山岸線の整備状況と今後の計画は。

【答弁】現在、用水路をボックスカルバートに改良し工事を進めている。今後は、市道小山線の交差点まで残り120mであり、早期完成に向け整備に努める。



創政会  
ふじしま  
**藤島 文男** 議員

### 大成橋南側丁字路への信号機設置は

市長―設置に向け鋭意取り組む

【質問】大成橋南側丁字路交差点の安全確保に向けた信号機の設置に進展が見られないが、進捗状況は。

【答弁】当該地点への信号機の設置については、若手県公安委員会の所管であることから、これまで交通安全施設点検を通じ、久慈警察署に継続的に要望して



信号機設置が望まれる大成橋南側交差点

きている。今後も、信号機設置の実現に向け鋭意取り組む。

#### 広美町海岸線の早期整備は

【質問】国道281号長内町付近は工事車両の通行も多く、地域住民にとって危険な状況にある。代替路線ともなる広美町海岸線の早期整備が望まれるが、進捗状況は。

【答弁】現在、市道下長内旭町線との交差点から長内町第25地割地内までの区間約150mと雨水排水路の工事を実施中である。また、未契約の地権者に対し、用地買収や物件補償に係る交渉を進めている。

今後もし引き続き用地確保に努め、当該路線の早期完成に向け鋭意努める。



# 一般質問

## 個人質問

### ～市政を問う～

## 地方版総合戦略策定の取り組みは

市長―久慈市総合計画と一体的に進める

【質問】 政府から、全ての都道府県と市区町村に来年3月までに作成を要請されている地方版総合戦略策定に向けた、当市の取り組み状況は。

【答弁】 久慈市総合計画との一体的な策定を進めており、市民会議の開催や職員プロジェクトチームの設置など、新たな手法を取り入れ、本年10月末の策定を目標に取り組んでいる。

【質問】 市内誘致企業の雇用者数と、雇用者の定着状況をどのように捉えているか。

【答弁】 雇用者数は4月1日現在で16社1500人であり、定着状況は把握していない。

若者の地元定着及び管内就職率の向上には、個々の企業の雇用条件の向上などが重要なこと



創政会 桑田 鉄男 議員

### その他の質問項目

- 各種選挙の投票率向上について



市内の誘致企業

から、企業経営者に対し要請していく。

【質問】 白前・本波地区、大尻地区の漁業集落環境整備事業の完成年度は。

【答弁】 事業の完了時期を、当初それぞれ平成29年度と平成28年度と見込んでいたが、昨年度から国の予算配分が減少傾向にあることから遅れるものと考えている。

## 地域産材の活用と今後の利用拡大は

市長―方針に基づき利用拡大を図る

【質問】 地域産材の活用状況と、今後の利用拡大に向けた取り組みは。また、松くい虫対策の取り組み状況は。

【答弁】 平成24年度に策定した久慈市公共建築物等木材利用推進方針に基づき、地域産材の利用拡大を図りながら、林家所得の向上に取り組んでいる。また、松くい虫被害防止策として、住民や関係機関と連携した監視体



地元中学生による林業体験学習

制による早期発見・防除が重要と考え、呼びかけを行っている。  
体験型旅行企画を推進すべき

【質問】 地方創生に取り組んでいく上での、当市の基本的な考えは。また、産学官金労言の連携を図り、地元産材の活性化や雇用創出にも繋がる、若者・ファミリー・シニア向けの体験型旅行企画を推進すべきでは。

【答弁】 地方創生の取り組みについては、人口ビジョンや総合戦略の策定と併せ、幅広い分野の方々の参画を得ながら進めていく。また、体験型旅行企画については、環境省の復興工コツリーズム推進モデル事業を活用し、一般旅行客の受け入れ拡大に積極的に取り組んでいく。



創政会 下館 祥二 議員

### その他の質問項目

- 大手旅行会社との職員派遣交流について



清風会  
畑中 勇吉 議員

地方創生アドバイザー派遣状況は

【質問】 地方創生アドバイザー（人口5万人以下の100自治体に派遣予定）の全国自治体への派遣状況は。

また、今回の当市の契約は1年契約だが、複数年契約の考えは。

【答弁】 全国5万人以下自治体1242市町村中69市町村に派遣された。当市に派遣された皇學館大學准教授千田先生には複数年ご指導いただく予定である。



清風会  
堀崎 松男 議員

久慈・夏井線整備の取り組みは

【質問】 久慈・夏井線整備の取り組み方は。

【答弁】 夏井町民より60年来の悲願だと伺っている。この路線の整備費は1.5車線で10億円を超えると試算される。長年、県道昇格や県代行事業などを目指し事業化を図っているが、なお、整備できなかったため、そのほかの整備手法を検討してみたい。



清風会  
高屋敷英則 議員

県・市のかさ上げ補助取り組みは

【質問】 草地畜産基盤整備事業に関わる、県のかさ上げ補助要望について、広域自治体連携の取り組みと当市の支援策は。

【答弁】 市内の同事業導入希望農家は5戸で、洋野町は11戸と伺っている。県へのかさ上げ補助を要望するとともに、農業後継者がいるか、将来の見通し、計画を精査し、市でも支援を考えたい。



清風会  
宮澤 憲司 議員

久慈・夏井線の新たな整備手法は

【質問】 久慈・夏井線について、30年計画で市単独事業を行う考えがないか。また、その他の整備手法を検討することだが、その内容は。

【答弁】 市内100力所もの整備必要路線を抱え、100万円の整備費用の捻出にも苦慮している。新たな道路整備制度創出を国に要望することなど含めて考えたい。



政和会  
砂川 利男 議員

人材育成百年の大計で

【質問】 議会は西高東低とは何かを知る必要を避けられない。当局もその手段を取って、毎年1人を関西の行政に、1人を民間企業に、1人を国際感覚を身につけるために欧米に派遣すべきでは。

【答弁】 久慈市政を作っていく場合、これからは国際感覚も非常に重要であるので、今後、検討していきたい。



政和会  
小倉 建一 議員

平庭地区国道に歩道整備を

【質問】 安全な車両通行、冬期間の除雪帯活用、道路雪解け促進、観光客用遊歩道への併用のためにも平庭峠から明神地区までの大型歩道整備を要望すべきでは。

【答弁】 平庭高原は県立自然公園で法律上の規制もあるが、道路整備はしっかり進めたい。多額の財源が見込まれるため、県、久慈市、葛巻町一体で国と相談したい。



政和会  
大沢 俊光 議員

宇部地区三陸復興道路整備は

【質問】 宇部地区の三陸復興道路は、市道と6力所で交差する。地元では交差構造、盛土式か高架式かなど心配の声が多い。整備内容についての説明が必要では。

【答弁】 道路整備前と同様の生活ができるような形で対応しようと三陸国道事務所と協議している。今後とも、地域で説明会等の要望があれば対応していきたい。





# 一般質問

## 各会派の関連質問



## ～市政を問う～

### 日本共産党久慈市議団



日本共産党久慈市議団  
おの てるかつや  
**小野寺勝也** 議員

#### 保険者支援金は減税に活用を

【質問】 国保税の保険者支援金が今年度から拡充となる。この制度の目的は低所得者対策の強化のためであることから、国保税の軽減のために使うべきでは。

【答弁】 低所得者1人当たりになると約4千800円だが、軽減に充てるかどうかは今後検討したい。

### 新 政 会



新政会  
いずみかわ  
**泉川 博明** 議員

#### 湾口防波堤の前倒し整備を

【質問】 湾口防波堤の整備が来年度から自治体負担を求められ、完成の遅延が懸念される。完成年度の前倒しを前提とした自治体負担なしの要望を実施するべきでは。

【答弁】 湾口防波堤について、港湾管理者である県の一部負担が生じる状況になっているが、一日も早い完成がなされるよう、政府や関係省庁等に対し強く要望する。



新政会  
さわさと  
**澤里 富雄** 議員

#### 久慈広域での組織の連携強化を

【質問】 久慈広域には、さまざまな産業がある。久慈市がリーダーシップをとり、広域での「道の駅」構想以外にも、連携して地域のあらゆる産業が発展するような施策を考えては。

【答弁】 それぞれの市町村に企業立地を図るのは非常に厳しい。広域でのリーダーシップをとりながら、産業振興を図っていく。



新政会  
なかつつか  
**中塚 佳男** 議員

#### 補助金制度への保証人などは

【質問】 水産関係補助金返還請求問題について、いまだ、森のトレーの補助金返還が解決していない中、補助金返還問題が起きているが、返還保証人等の仕組みはないのか。

【答弁】 今の行政の補助の中では、保証人制度はないが、しっかりと事業計画を精査するなどして、こういった事案が二度と発生しないように取り組んでいきたい。



新政会  
きのしたゆうじ  
**木ノ下祐治** 議員

#### 長期的に考えた人口減少対策を

【質問】 当市では、年間死亡者が約500人、出生者が約250人の中で、相応の人口減少対策はとり始めてはいるが十分ではなく、長期的に考えた施策が必要と考えるが。

【答弁】 人口減少問題は、若い世代を地元へ引きつけ、女性に住み続けてもらう取り組みを進めるなどの、当市の特色、地域資源を盛り込んだ施策を展開していく。



新政会  
なかたい  
**中平 浩志** 議員

#### 市有地への民間業者の進出経緯は

【質問】 川崎町市内の市有地に民間のレンタカー事業者が進出したが、市民への周知が足りなかったのではないかと。また、契約内容は。

【答弁】 市有地の有効利用や観光の観点から賃貸借契約を締結した。1年更新の年額107万3千円で、面積は902・60㎡である。市民への周知不足については、今後、気をつけながら進めたい。



## ◆農業協同組合法改定をはじめとした「農業改革」に関する意見書

**概要** 規制改革会議の答申を受けて進められている「農業改革」の名による農協・農業委員会改革は、国民の食料や地域の将来、そして協同組合そのものの在り方に関わる重大な問題である。

今回の「農業改革」が進められるならば、家族農業経営が追い出され、地域農業と地域の暮らし、そして協同組合を破壊することになってしまう。

安心、安全な食料を生産する家族農業経営を育て、地域農業と家族農業経営、地域の暮らしを支える農協を発展させることこそが、地域と地域経済を活性化させる道だと考えることから、次の事項について要望する。

- 1 農政改革に当たっては、家族農業経営を育てることを旨とし、食料自給率の向上を目指すものとする。一般企業の農地取得に道を開く農地法改正や農業委員の公選制の廃止をやめること。
- 2 農協の在り方として、農協自身の改革を尊重し、法的措置での強制はやめること。

## ◆少人数学級の推進などの定数改善と義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合二分の一還元及び教育予算拡充を求める意見書

**概要** 社会状況等の変化により、いじめや不登校、特別な支援を要する子どもたちへの対応が課題となっている。このような課題の解決に向け、子どもたちに丁寧な支援、対応を行うためには、1学級の規模を引き下げ、計画的な定数改善が必要である。

また、義務教育費国庫負担制度の国の負担割合が三分の一に引き下げられた結果、地方自治体の財政は圧迫され、非正規職員が増えている。

子どもの学ぶ意欲を引き出す教育の役割は重要であり、条件整備は不可欠であるため、次の事項について要望する。

- 1 小中学校における1学級あたりの定員を30人以下とし、適切な定数改善を進めること。
- 2 義務教育費国庫負担制度の国の負担割合を二分の一に還元すること。
- 3 教育予算が十分に確保できるように、地方交付税を含め国の教育予算を拡充すること。

## ◆安全保障法制の整備に当たり、十分な国民への説明と憲法の理念を尊重し国会などでの慎重審議を求める意見書

**概要** 政府は第189回通常国会に「国際平和支援法案」と「平和安全法制整備法案」の2法案を提出した。

国際平和支援法案は多国籍軍などの戦争を自衛隊が随時支援できるようにするための恒久法であり、平和安全法制整備法案は集団的自衛権の行使を可能とするための自衛隊法改正案等10法案を一括したものである。

国会では安全保障関連法案の審議が始まったが、全国世論調査によると安倍政権の姿勢に対し、「十分に説明しているとは思わない」との回答が81・4%、法案成立後、自衛隊が戦争に巻き込まれるリスクが「高くなる」は68%で、国民の懸念が示された。

国は、国民を守るための安全保障法制の整備に当たって、平和に対する国民の不安や疑念を払拭するためにも、十分な国民への説明と憲法の理念を尊重し、今国会での成立にこだわらず慎重審議を尽くすよう要請する。

## 議長交際費

平成26年度の議長交際費の支出状況をお知らせします。

交際費は議会の円滑な推進を図るため、議長等が議会を代表して外部との交際に要する経費です。

支出内容は議会事務局までお問い合わせいただくか、市議会ホームページでもご覧いただけます。

区分	支出区分の内容	件数	金額
お祝い	祝賀会、懇談会等の祝金、祝酒	23件	104,498円
会費	祝賀会、懇談会等の会費	35件	147,000円
見舞金	市政関係者の病気等への見舞金	0件	0円
土産品	市外からの来訪者への土産品	0件	0円
弔慰	弔慰金、生花代等	1件	5,000円
その他	上記のいずれにも属さないもの	0件	0円
合計		59件	256,498円



# 政務活動費

平成26年度の政務活動費の執行状況をお知らせします。

## 平成26年度 政務活動費 執行状況

(単位：円)

項目	所属人数	交付額 (A)	使用状況				返還額 (A) - (B)
			調査研究費	研修費	資料購入費	合計 (B)	
新政会	6人	360,000	336,000		20,606	356,606	3,394
清風会	5人	300,000	59,200	196,476	17,172	272,848	27,152
政和会	4人	240,000	224,000		13,738	237,738	2,262
創政会	4人	240,000	30,900	186,916	13,738	231,554	8,446
日本共産党久慈市議団	2人	120,000		83,086	16,609	99,695	20,305
八重櫻議長	1人	60,000			3,435	3,435	56,565
梶谷議員	1人	60,000		56,000	3,435	59,435	565
山口議員	1人	60,000		56,000	3,435	59,435	565
合計	24人	1,440,000	650,100	578,478	92,168	1,320,746	119,254

政務活動費は、会派等が調査・研究をするための経費の一部として市から交付されるもので、平成26年度は議員一人あたり月額5千円を交付しています。

**主な活動状況**

▼新政会：鳥羽市、四日市市

視察研修（所属：澤里議員、木ノ下議員、上山議員、泉川議員、中平議員、中塚議員）

▼清風会：議員研修会参加、十和田市、野田村視察研修（所属：堀崎議員、小柳議員、畑中議員、高屋敷議員、宮澤議員）

▼日本共産党久慈市議団：議員研修会参加（所属：小野寺議員、城内議員）

▼八重櫻議長：研修図書購入

▼梶谷議員：議員研修会参加

▼山口議員：議員研修会参加

▼政和会：富士市、南部町視察研修（所属：小倉議員、砂川議員、大沢議員、濱欠議員）

▼創政会：議員研修会参加、青森市視察研修（所属：桑田議員、下川原議員、藤島議員、下館議員）

▼日本共産党久慈市議団：議員研修会参加（所属：小野寺議員、城内議員）

### 交付額を 1万円に改正

平成27年3月定例会において、「政務活動費の交付に関する条例の一部を改正する条例」が議員発議により提案され、全会一致で可決されました。

この条例は、議員一人あたり月額5千円の政務活動費の交付額を、平成27年4月1日から1万円に改正しようとするものです。

今回の改正は、新たな市の財政負担とならないよう議会予算の見直しを行ったうえでの増額改正であり、これまでに以上に適正な運用と情報公開

を進めていきます。

久慈市議会では、山積する地域課題の解決に向け、さらに調査研究を重ね、議会からの政策形成に取り組んでいきます。

## 議会日誌

### 5月

1日 くじ市議会だより第39号発行

11日 広聴広報特別委員会

19日 議会運営委員会

21日 本会議（臨時会議）

### 6月

5日 議案説明会

9日 会派代表者協議会

11日 議会運営委員会

15日 本会議

17日 広聴広報特別委員会

18日 市政調査会総会

19日 市政調査会調査研究事業

### 7月

19日 各常任委員会

22日 会派代表者協議会

24日 議会運営委員会

2日 本会議

7日 議員全員協議会

7日 事務事業説明会

7日 広聴広報特別委員会

2日 岩手県沿岸都市議会連絡会協議会

7日 岩手県市議会議長会岩手県選出国会議員等に対する実行運動

13日 岩手県市議会議長会知事を囲む懇談会

15日 広聴広報特別委員会

17日 議会改革推進会議

17日 岩手県に対する重点事項要望



# 議長挨拶

任期最後の定例会議の締めくくりにあたり、八重櫻友夫議長が挨拶を述べました。

顧みますと、過去4年間は東日本大震災からの復旧・復興をはじめ、山積する諸課題について、市民福祉の向上と市勢発展を願い、真剣な、熱意あふれる議論が交わされました。

議会においては、議会改革を推進したところであり、平成26年3月の「久慈市議会基本条例」の制定は、久慈市議

会の歴史に新たな1ページを刻んだものと考えております。「議会報告会」や「かだつて会議」の開催、全国初の取り組みとなった千葉県袖ヶ浦市議会との友好交流協定の締結、さらには、「通年会期制」の導入などがあります。この取り組みも検証しながら、議会改革をさらに推進し、市民の負託に応えていかなければ

ならないと考えております。来る8月6日をもって任期満了となりますが、今任期をもって勇退されます議員各位におかれましては、今後ますます健康に留意され、久慈市発展のためご指導、ご協力を切にお願い申し上げます。

最後に、平成23年8月の議長就任以来、議会運営に特段のご協力を賜りました各位に対し、厚く感謝を申し上げます。私からのあいさつとさせていただきます。(一部割愛)

## わたしのひとこと

### 議会を傍聴して

小久慈町 戸川 功さん

6月17日に当地域の老人クラブ会員14名で、会の活動計画である会員の研修研鑽の一環として市議を傍聴した。

傍聴には事前の申し込みも当日の受付もなく、傍聴席に自由に入出りできることには少し驚きであったが、反面、まさに開かれた議会だなと感心したところである。

当日の市議は一般質問の2日目で、1会派の代表質問と6名の個人質問が行われた。多岐に渡る質問・答弁を聞いていると、自分たちの町の多くの課題等がわかり、いい勉強になった。

何を行うにも「金」が伴うものが多く、市の答弁は、「財政的面からしっかり検討し、優先順位を付けて実施していく」と、これは致し方ないことかなと思った。

年齢のせいでもあるが、聞き取りにくい所が多々あり残念な点はあったが、今後も継続し傍聴していくこととした。

このコーナーでは、皆さまからの市や議会へのご意見などを掲載しています。掲載を希望される方は、お気軽に当市議会事務局までお申し出ください。

## 議員表彰

6月17日に開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、4名の議員が表彰されました。

表彰状は6月定例会議において、八重櫻議長から伝達されました。

◆特別表彰(在職20年以上)

中塚 佳男 議員

山口 健一 議員

中平 浩志 議員

◆一般表彰(在職10年以上)

砂川 利男 議員



挨拶を述べる八重櫻議長

## 編集後記

広聴広報特別委員会

委員 桑田 鉄男

今年度の一般質問では、議会改革の一環として取り組みとして実施され、パソコンやタブレットを使用しスクリーンへ映像を映し出している質問が数人の議員からなされました。また、会派代表質問・個人質問選択制で個人質問を選択した会派もあり、計10名の議員が登壇し、いつもにも増した熱い議論が交わされました。

私たち広聴広報特別委員会としまして、今任期は議会報告会の本格実施ができ、市民と議会をより身近なものにすることができたのではないかと思います。

今回の議会だよりが現在の委員で編集する最終号となりますが、広聴広報活動や紙面の更なる充実のため、今後とも市民の皆さまのご指導、ご助言をよろしく願います。